

消費者の協同からケアの協同へ

-協同組合運動の歴史的転換点にたって-

2025年5月17日（土）13時15分～15時30分
生協生活文化会館・4階会議室・オンライン有り
千種区稲舟通1-39 地下鉄東山線本山駅3分



講演 田中秀樹さん
(広島大学名誉教授)



・協同組合運動は、商品に関わる協同から「生命；人間・生物・自然に関わる協同」への歴史的転換点にあります。

・市場社会の形成により近代的協同組合（「大きな協同組合」）が生まれ、社会的排除・孤立化に対して「小さな協同組合」が誕生しました。

・労働場面における協同＝協働が、小さな協同&ケアの協同につながっています。大きな協同組合は、共益性から公益志向と地域づくりに変化しています。小さな協同組合間協同と大きな協同組合との協同が大切です。

コメント・質疑



申し込み **NPO**地域と協同の研究センター
(氏名・所属・メールアドレス・参加方法) を
TEL:052 781 8280 FAX:052 781 8315 mail:AELO3416@nifty.com
または右のQRコードで

